

参考となる 良寛関係の 論文一覧

富澤信明氏の次の論文が参考になります。

- 肥田野才之丈 「由之最晩年の新発見の書簡から 由之宗匠と敦賀屋隠居」(『良寛』第四十二号 平成十四年十二月)
- 富澤信明 「由之と時子との初めての出逢い 肥田野才之丈」(『良寛』第四十三号 平成十五年五月)
- 富澤信明 「松下庵は何処に(前)ー由之の与板仮寓」(『良寛』第四十五号 平成十六年五月)
- 富澤信明 「松下庵は何処に(後)ー松下庵は杜阜の役宅」(『良寛』第四十六号 平成十六年十二月)
- 富澤信明 「解良雄四郎と天保の飢饉」(『良寛』第四十七号 平成十七年五月)
- 富澤信明 「良寛故郷に還る 円通寺から五合庵へ」(『良寛』第四十八号 平成十七年十二月)
- 富澤信明 「近藤萬丈と「寝覚めの友」」(『良寛』第四十九号 平成十八年五月)
- 富澤信明 「良寛の母の名前はやはり秀だった」(『良寛』第五十号 平成十八年十二月)
- 富澤信明 「山本、山田、長井、関根、富取、桂家の相互の縁について」(『良寛だより』第百十号 平成十七年十月)
- 富澤信明 「良寛の父以南の死出の上洛について」(『良寛だより』第百十一号 平成十八年一月)
- 富澤信明 「藤氏別館について」(『良寛だより』第百十二号 平成十八年四月)
- 富澤信明 「良寛の出家前の妻帯の口碑は事実だった」(『良寛だより』第百十三号 平成十八年七月)
- 富澤信明 「由之は一歳若かった」(『良寛だより』第百十四号 平成十八年十月)
- 富澤信明 「以南入水のととき良寛は何処にいたのか 『美遠都久志』からわかること」(『良寛だより』第百十五号 平成十九年一月)
- 富澤信明 「良寛の母の五十回忌法要」(『良寛だより』第百十六号 平成十九年四月)
- 富澤信明 「おのおと新次郎はいつ離縁したのか 良寛の父は以南に他ならない」(『良寛だより』第百十七号 平成十九年七月)
- 富澤信明 「良寛の曾祖父橘左門良胤は加茂の中澤平治郎である」(『良寛だより』第百十八号 平成十九年十月)
- 富澤信明 「以南は養父新左衛門の再従兄弟である」(『良寛だより』第百十九号 平成二十年一月)
- 富澤信明 「少年栄蔵 三峰館から円通寺へ」(『良寛だより』第百二十号 平成二十年四月)
- 富澤信明 「壮年良寛 円通寺入山から五合庵定住まで」(『良寛だより』第百二十一号 平成二十年七月)
- 富澤信明 「良寛の寛政八年帰国説は成立しない」(『良寛だより』第百二十二号 平成二十年十月)
- 富澤信明 「良寛から子規へ」(『良寛だより』第百二十三号 平成二十一年一月)
- 富澤信明 「良寛の歌論は桂湖村によって子規へ伝えられた」(『良寛だより』第百二十四号 平成二十一年四月)
- 富澤信明 「旋頭歌「山笹に霰たばしる音はさらさら…」は誰の作か」(『良寛だより』第百二十五号 平成二十一年七月)
- 富澤信明 「良寛の短歌「長雨の頃」は文政十二年五月二十四日の大風を詠嘆した歌であった」(『良寛だより』第百二十六号 全国良寛会 平成二十一年十月)
- 富澤信明 「「焚くほどは風が持て来る落葉哉」は良寛の辞世の句である」(『良寛だより』第百二十七号 平成二十二年一月)
- 富澤信明 「良寛年譜 最新版」(『良寛だより』第百二十八号 平成二十二年四月)
- 富澤信明 「香は末弟ではない」(『轉萬理』第六十二号 新潟良寛研究会 平成十八年)
- 富澤信明 「良寛禅師墓と由之宗匠墓」(『轉萬理』第六十三号 新潟良寛研究会 平成十九年)
- 富澤信明 「良寛は宗龍といつどこで相見したのか」(『轉萬理』第六十四号 新潟良寛研究会 平成十九年)
- 富澤信明 「良寛の宿借り時代」(『轉萬理』第六十五号 新潟良寛研究会 平成二十年)
- 富澤信明 「『良寛道人遺稿』の確実な上梓年次」(『轉萬理』第号 新潟良寛研究会 平成年)
- 富澤信明 「良寛・由之兄弟と井上桐麻呂との交流」(『新発田郷土誌』第三十五号 平成十九年)
- 富澤信明 「良寛の出奔から参禅そして出家への道」(『新発田郷土誌』第三十六号 平成二十年)
- 富澤信明 「良寛が宗龍と相見した観音院の由来の真実」(『おくやまのしょう』第三十三号 平成二十年)
- 富澤信明 「加茂中澤家の平治郎は出雲崎橘屋へ養子に入り中興の祖左門良胤となった」(『加茂郷土誌』第三十号 平成二十年)
- 富澤信明 「大関文仲「良寛禅師傳」の全て」(『おくやまのしょう』第三十六号 平成二十三年)
- 富澤信明 「良寛は何時五合庵に定住したのか」(『おくやまのしょう』第三十七号 平成二十四年)
- 富澤信明 「良寛は何時五合庵から乙若庵へ移住したのか」(『おくやまのしょう』第三十七号 平成二十四年)
- 富澤信明 「良寛は何時乙若庵から柴庵へ移住したのか」(『おくやまのしょう』第三十七号 平成二十四年)
- 富澤信明 「良寛と貞心尼との初めての出逢いは何時のことなのか」(『加茂郷土誌』第三十五号 平成二十五年)
- 富澤信明 「良寛の定珍宛書簡が言う密蔵院移住は何時のことなのか」(『おくやまのしょう』第三十八号 平成二十五年)

